

1 教育・保育

事業名	提供区域	区分		現行計画期間の実績値（下段カッコ内は計画値）					次期計画の計画値					量の見込みの算出方法 <small>（カッコ内の割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入して表示）</small>	確保の考え方	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
教育・保育 〔幼稚園、保育園、認定こども園、地域型保育事業（小規模保育等）〕	1号認定	全市	量の見込み		人	13,207 (13,390)	12,251 (12,868)	11,366 (12,458)	10,572 (12,262)	9,346 (12,199)	8,968	8,519	8,142	7,796	7,464	<p>計画期間中の3～5歳児の「年齢別推計児童数」に、令和6年度の3～5歳児人口に対する幼稚園及び認定こども園(1号認定)の「入園割合」(33.6%)を乗じた数値に、保育(2号及び3号認定)需要の伸びの反動に伴う「減少率」(△2.9%)を乗じて算出した。</p> <p>既存の確保量が量の見込みを上回っていることに加え、多くの施設が園バスを運行して広域な需要に対応していることから、既存施設で対応可能と考えられる。</p> <p>既存の保育園が認定こども園へ移行する場合における教育(1号認定)の定員数については、保育(2号及び3号認定)の定員数を維持することを条件とし、1号認定に変更する在園児数に一定の定員数(10人)を加えた数を上限に、認可・認定する。</p> <p>※ 量の見込みの減少に対しては、公立園の統廃合を基本に対応する。</p>
			確保方策	特定教育・保育施設 <small>〔施設型給付を受けない幼稚園を含む。〕</small>	人	17,922 (13,390)	17,463 (12,868)	18,682 (12,458)	18,485 (12,262)	17,360 (12,199)	17,360	17,360	17,360	17,360	17,360	
	2号認定	中学校区	量の見込み		人	16,633 (16,576)	16,722 (16,512)	16,637 (16,669)	16,571 (16,727)	16,586 (16,853)	16,603	16,306	15,640	14,976	14,357	<p>本市全体では既存の確保量が量の見込みを上回っていることから、既存施設で対応可能と考えられるが、提供区域において定員の不足が見込まれる場合は、既存施設の効率的な利用に重点を置いて確保方策を講じる。</p> <p>具体的な確保方策については、不足見込数、近隣の既存施設(幼稚園等)の有無、近隣提供区域の余剰定員の有無などを踏まえ、既存施設の定員変更、既存施設の分園・増築整備、既存の幼稚園の認定こども園化、既存の認可外保育施設の認可化等により対応する。これらの確保方策では十分な対応が図れない場合は、新規整備によって対応する。</p> <p>また、既存の確保量が量の見込みを上回っている提供区域において、既存の幼稚園が認定こども園へ移行する場合、保育(2号及び3号認定)の定員数については、2号又は3号認定に変更する在園児数に一定の定員数(10人)を加えた数を上限に、認可・認定する。</p> <p>※ 量の見込みの減少に対しては、公立園の定員削減や統廃合を基本に対応する。</p>
			要保育率 <small>(入園申込児童数÷年齢別児童数)</small>	%	52.33 (51.93)	54.07 (52.97)	55.76 (54.29)	57.69 (55.34)	60.48 (56.05)	63.24	64.30	64.59	64.59	64.59	64.58	
	3号認定	中学校区	量の見込み		人	11,489 (11,671)	11,242 (11,955)	11,167 (11,753)	11,152 (11,578)	11,345 (11,380)	11,183	10,765	10,585	10,489	10,475	<p>計画期間中における地区別の0～5歳児の「年齢別推計児童数」に、過去10年間(平成27年度～令和6年度)の要保育率等から算定した計画期間中における地区別の「推計要保育率」を乗じて算出した。</p> <p>また、既存の確保量が量の見込みを上回っている提供区域において、既存の幼稚園が認定こども園へ移行する場合、保育(2号及び3号認定)の定員数については、2号又は3号認定に変更する在園児数に一定の定員数(10人)を加えた数を上限に、認可・認定する。</p> <p>※ 量の見込みの減少に対しては、公立園の定員削減や統廃合を基本に対応する。</p>
			要保育率 <small>(入園申込児童数÷年齢別児童数)</small>	%	39.65 (38.71)	40.42 (39.85)	41.95 (39.52)	43.44 (39.09)	46.51 (38.63)	47.89	48.08	48.04	48.09	48.22		
			確保方策		人	12,150 (12,149)	12,424 (12,543)	12,604 (12,686)	12,653 (12,739)	12,753 (12,774)	12,753	12,729	12,729	12,729	12,729	
			特定教育・保育施設	人	11,188 (11,168)	11,404 (11,524)	11,565 (11,610)	11,609 (11,625)	11,728 (11,641)	11,728	11,704	11,704	11,704	11,704	11,704	
			特定地域型保育事業		人	962 (981)	1,020 (1,019)	1,039 (1,076)	1,044 (1,114)	1,025 (1,133)	1,025	1,025	1,025	1,025	1,025	

2 地域子ども・子育て支援事業（※ 「次期計画の計画値」について、既存の確保量が量の見込みを上回っている場合は、「量の見込み」と「確保方策」を同値としている。）

事業名	提供区域	区分		現行計画期間の実績値（下段カッコ内は計画値）					次期計画の計画値					量の見込みの算出方法 <small>（カッコ内の割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入して表示）</small>	確保の考え方
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
① 時間外保育事業 〔延長保育事業〕	中学校区	量の見込み		人	2,607 (2,852)	2,365 (2,875)	2,197 (2,870)	2,048 (2,858)	2,115 (2,851)	2,151	2,093	2,025	1,963	1,912	<p>計画期間中における各年度の通常保育(2号及び3号認定)の「量の見込み」に、令和6年度の利用実績(延長保育の4月初日在籍児童数)を令和6年度の入園児童数で除して算定した「利用率」(7.8%)を乗じて算出した。</p> <p>既存の確保量が量の見込みを上回っており、需要に対応していることから、既存施設の延長保育事業の受入定員を維持することで対応可能と考えられる。</p>
		確保方策		人	3,652 (2,852)	3,638 (2,875)	3,604 (2,870)	3,564 (2,858)	3,522 (2,851)	2,151	2,093	2,025	1,963	1,912	

事業名	提供区域	区分		現行計画期間の実績値（下段カッコ内は計画値）					次期計画の計画値					量の見込みの算出方法 <small>（カッコ内の割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入して表示）</small>	確保の考え方
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
② 病児保育事業、子育て援助活動支援事業（病児・病後児） 〔病児・病後児保育事業 ファミリー・サポート・センター事業（病児・病後児）〕	全市	量の見込み	人日	5,252 (16,459)	8,299 (16,586)	8,643 (16,560)	11,660 (16,493)	— (16,451)	13,842	13,469	13,033	12,636	12,306	【病児・病後児保育事業】 計画期間中における各年度の通常保育(2号及び3号認定)の「量の見込み」に、過去4年間(令和2年度～令和5年度)の利用実績を基に算定した令和6年度の利用者見込数を令和6年度の保育園等の入園申込児童数で除して算定した「利用率」(49.7%)を乗じて算出した。 【ファミリー・サポート・センター事業(病児・病後児)】 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の平成30年度の「利用実績」(52人)に、過去6年間(平成30年度～令和5年度)の年齢別児童数(0～13歳)の「平均減少率」(△1.7%)を乗じた数値に、計画期間中の年齢別推計児童数(0～13歳)の「平均減少率」(△3.0%)を乗じて算出した。	【病児・病後児保育事業】 既存の確保量が量の見込みを上回っており、需要に対応していることから、既存施設の定員を維持することで対応可能と考えられる。 なお、利用が集中する時期等には受入れできない児童もいることから、医療機関に付設する実施施設の増加を図る。 【ファミリー・サポート・センター事業(病児・病後児)】 現行の事業実施体制で対応可能であると考えられる。 なお、より幅広い地域やニーズに対応できるよう、提供会員数の増加を図る。
				25,346 (16,459)	25,360 (16,586)	25,346 (16,560)	25,377 (16,493)	— (16,451)	13,842	13,469	13,033	12,636	12,306		
		病児・病後児保育事業	人日	25,344 (16,376)	25,344 (16,503)	25,344 (16,477)	25,344 (16,410)	23,616 (16,368)	13,794	13,422	12,987	12,591	12,262		
		ファミリー・サポート・センター事業(病児・病後児)	人日	2 (83)	16 (83)	2 (83)	33 (83)	— (83)	48	47	46	45	44		
③ 一時預かり事業（幼稚園型） 〔預かり保育事業〕	全市	量の見込み	人日	410,908 (386,325)	484,207 (377,307)	517,285 (371,631)	530,078 (365,869)	— (363,980)	553,394	532,656	515,888	501,955	490,308	計画期間中の各年度の「年齢別推計児童数」に、過去4年間(令和2年度～令和5年度)の利用実績を基に算定した令和6年度の延べ利用者見込数を令和6年度の就学前児童数で除して算定した「利用率」(1,115.6%)を乗じて算出した。 ※ 量の見込みの減少に対しては、各施設の定員調整により対応する。	既存の確保量が量の見込みを上回っており、需要に対応していることから、既存施設の一部預かり事業の受入れ定員を維持することで対応可能と考えられる。 ※ 量の見込みの減少に対しては、各施設の定員調整により対応する。
		確保方策	352,800 (386,325)	421,200 (377,307)	558,000 (371,631)	704,880 (365,869)	775,200 (363,980)	553,394	532,656	515,888	501,955	490,308			
④ 一時預かり事業（幼稚園型を除く）、子育て援助活動支援事業（一時預かり） 〔一時預かり事業 ファミリー・サポート・センター事業（一時預かり）〕	中学校区	量の見込み	人日	15,912 (29,849)	14,963 (29,562)	17,271 (29,286)	20,005 (29,073)	— (28,917)	22,235	21,458	20,793	20,211	19,695	【一時預かり事業】 計画期間中の各年度の「年齢別推計児童数」に、過去4年間(令和2年度～令和5年度)の利用実績を基に算定した令和6年度の利用者見込数を令和6年度就学前児童数で除して算定した「利用率」(29.5%)を乗じて算出した。 【ファミリー・サポート・センター事業(一時預かり)】 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の平成30年度の「利用実績」(8,212人)に、過去6年間(平成30年度～令和5年度)の年齢別児童数(0～13歳)の「平均減少率」(△1.7%)を乗じた数値に、計画期間中の年齢別推計児童数(0～13歳)の「平均減少率」(△3.0%)を乗じて算出した。 【ファミリー・サポート・センター事業(一時預かり)】 現行の事業実施体制で対応可能であると考えられる。 なお、より幅広い地域やニーズに対応できるよう、提供会員数の増加を図る。	【一時預かり事業】 既存の確保量が量の見込みを上回っており、需要に対応していることから、既存施設の一部預かり事業の受入れ定員を維持することで対応可能と考えられる。 なお、利用が集中する時期等には受入れできない児童もいることから、実施施設の増加を図る。 ※ 量の見込みの減少に対しては、各施設の定員調整により対応する。 【ファミリー・サポート・センター事業(一時預かり)】 現行の事業実施体制で対応可能であると考えられる。 なお、より幅広い地域やニーズに対応できるよう、提供会員数の増加を図る。
		確保方策		35,061 (29,849)	34,623 (29,562)	37,387 (29,286)	37,796 (29,073)	— (28,917)	22,235	21,458	20,793	20,211	19,695		
		一時預かり事業		29,088 (22,042)	28,512 (21,800)	30,528 (21,568)	31,392 (21,399)	31,680 (21,287)	14,641	14,092	13,648	13,280	12,972		
		ファミリー・サポート・センター事業(一時預かり)		5,973 (7,807)	6,111 (7,762)	6,859 (7,718)	6,404 (7,674)	— (7,630)	7,594	7,366	7,145	6,931	6,723		

※ []は本市事業名